



TOYOTA BOSHOKU

東証プライム 証券コード 3116

2024年度（2025年3月期）

第3四半期 決算説明会

開催日：2025年1月31日

目次

1. 2024年度 第3四半期 決算状況
2. 2024年度 通期業績予想
3. 参考情報

目次

1. 2024年度 第3四半期 決算状況

2. 2024年度 通期業績予想

3. 参考情報

スクリプト

- ◆本日は、お忙しい中、
当社の2024年度 第3四半期 決算説明会にご出席いただきまして、ありがとうございます。
- ◆はじめに、2024年度 第3四半期の決算状況、
続いて、通期の業績予想をご説明いたします。
- ◆それでは、2024年度 第3四半期の決算状況について、ご説明いたします。

1-1) 2024年度 第3四半期 決算状況 連結決算概要

(億円)

	23年度 第3四半期実績		24年度 第3四半期実績		増減	
売上収益	14,711	100.0%	14,466	100.0%	△244	△1.7%
営業利益	767	5.2%	520	3.6%	△247	△32.2%
税引前利益	793	5.4%	552	3.8%	△241	△30.4%
当期利益※	421	2.9%	282	2.0%	△138	△32.8%

※親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり四半期利益	225円38銭	158円44銭	-
------------	---------	---------	---

為替レート	USドル	143円	153円	+ 9円
	ユーロ	155円	165円	+ 10円

売上収益

為替影響はあるものの、グローバルでの減産により減収

営業利益

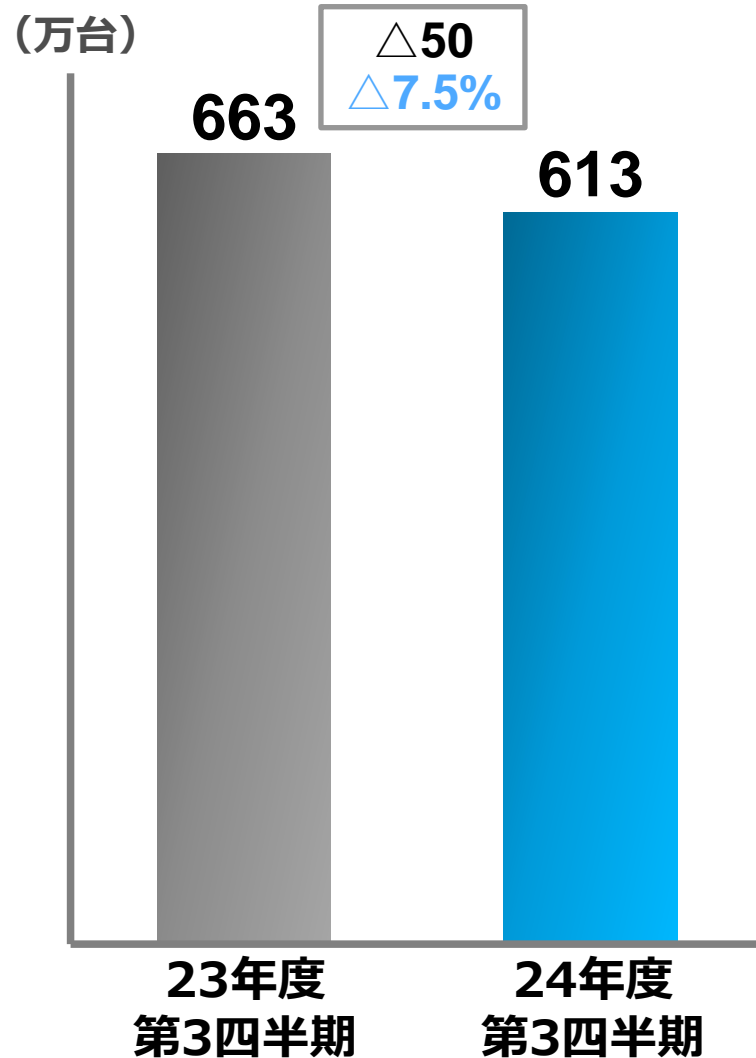
新製品効果や合理化、為替影響などはあるものの、減産影響に加え、将来に向けた人材戦略投資や諸経費増加などにより減益

スクリプト

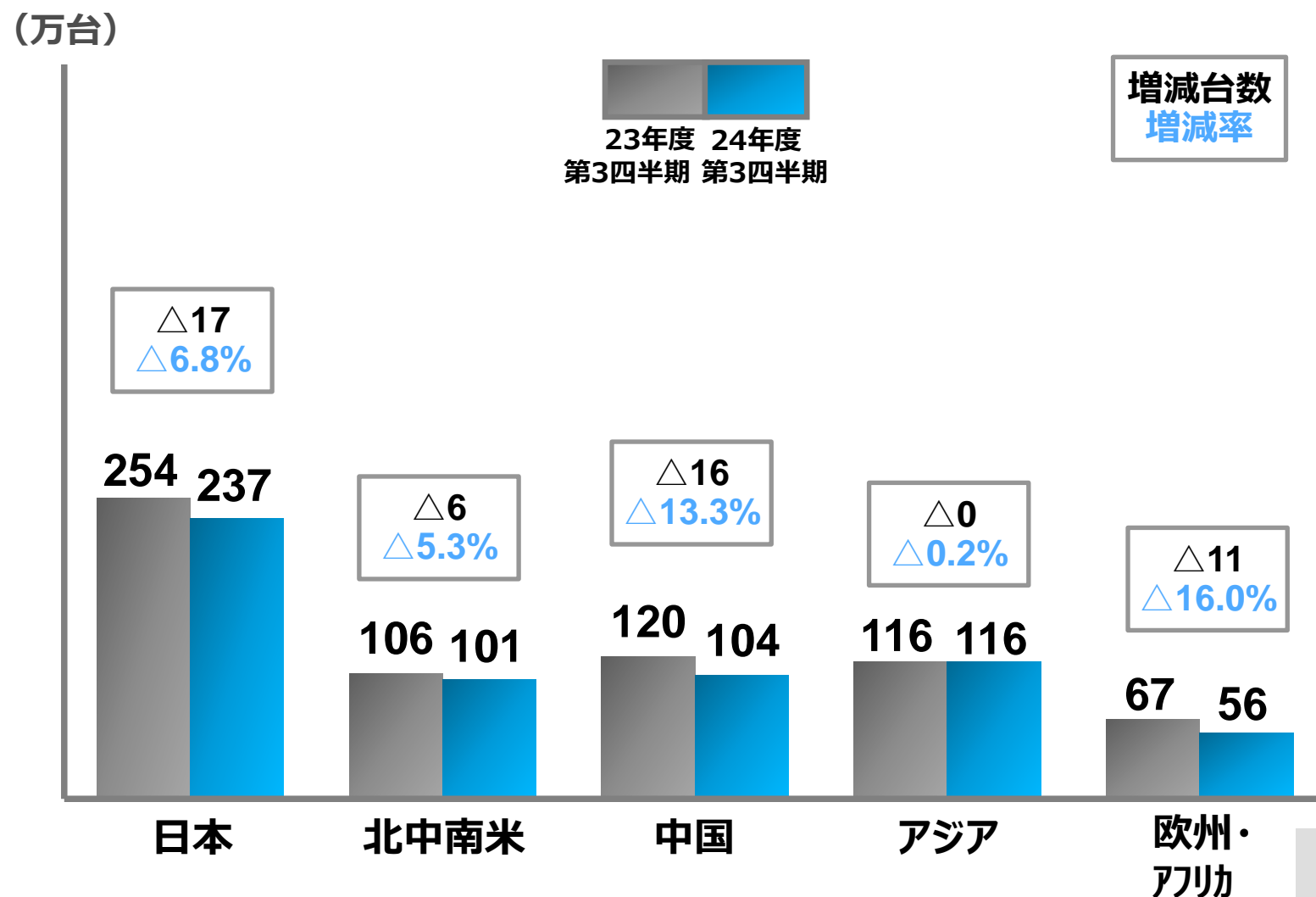
- ◆売上収益は、前期比244億円減収の1兆4,466億円。
- ◆営業利益は、前期比247億円減益の520億円となりました。
- ◆税引前利益は、前期比241億円減益の552億円。
- ◆親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比138億円減益の282億円となりました。
- ◆為替レートは、1ドル153円、1ユーロ165円でございます。
なお、前年同期からの為替影響につきましては、
売上収益で417億円増収、営業利益で46億円増益する方向に効いております。

1-2) 2024年度 第3四半期 決算状況 地域別シート生産台数

連結全体



セグメント別



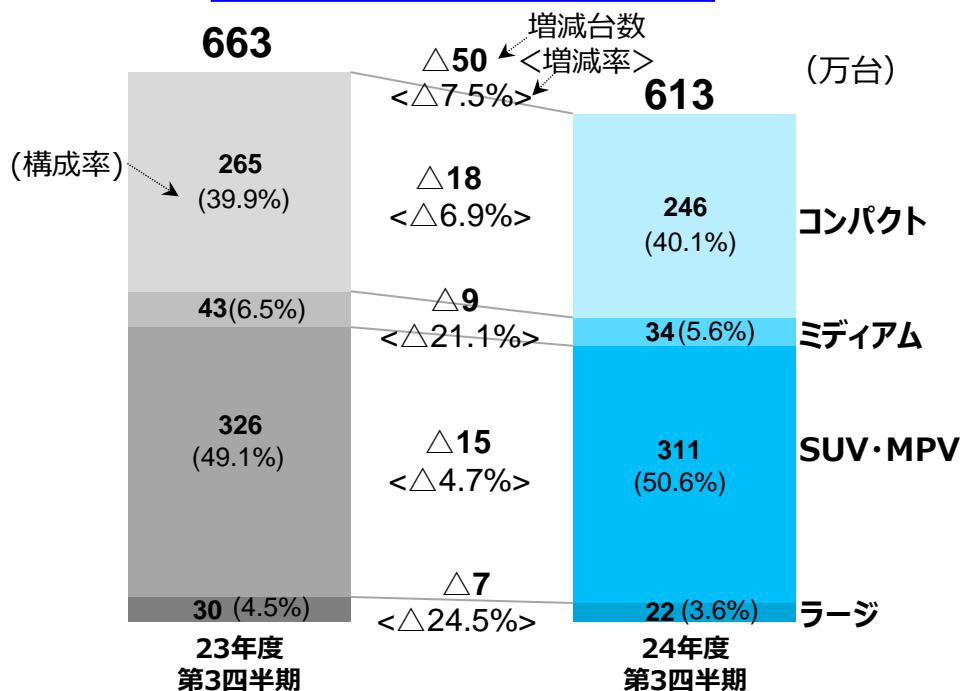
スクリプト

- ◆ 続きまして、私どもの主力製品であるシートの生産台数ですが、連結全体では、前期比50万台減少の613万台となりました。
- ◆ 地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、詳細は地域別のページにてご説明いたします。

1-3) 2024年度 第3四半期 決算状況 連結 売上収益・営業利益

新製品効果や合理化、為替影響などはあるものの、
減産影響に加え、将来に向けた人材戦略投資や諸経費増加などにより減益

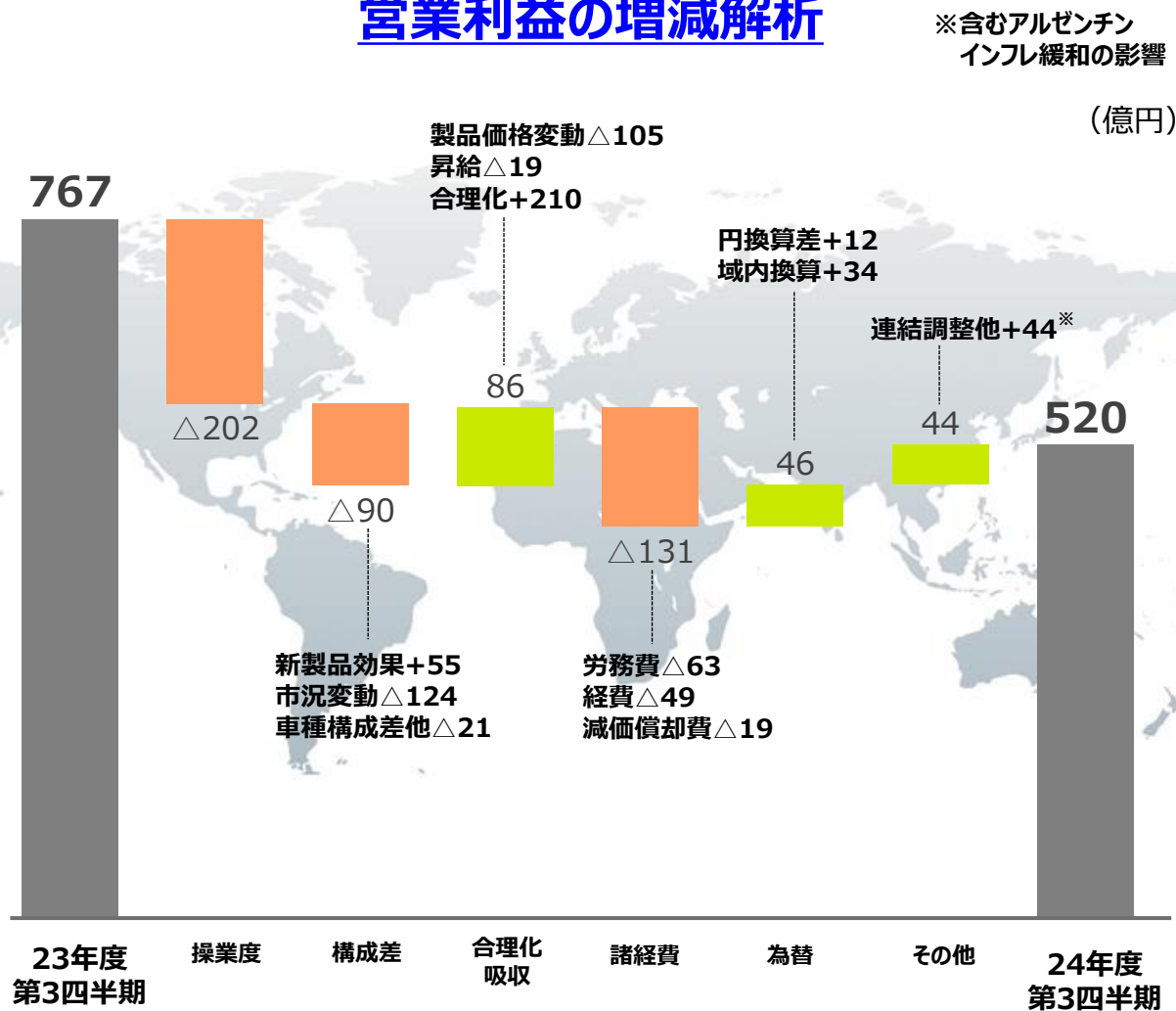
台数・車種構成の変化



当期の経営成績

	23年度3Q	24年度3Q	増減
売上収益	14,711	14,466	△ 244
営業利益	767	520	△ 247
営業利益率	5.2%	3.6%	-

営業利益の増減解析



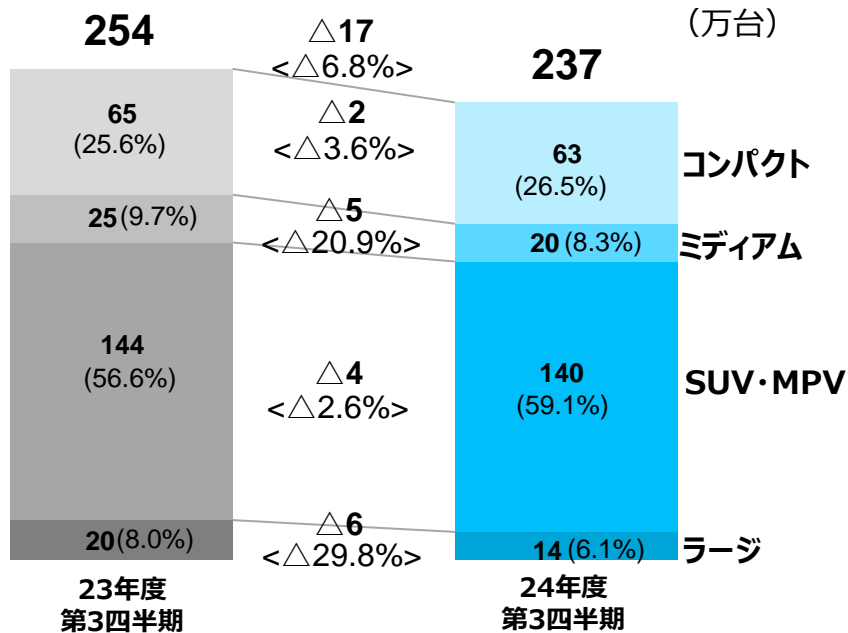
スクリプト

- ◆次に、連結の業績についてご説明いたします。
- ◆台数は、前期比50万台減少の613万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比244億円減収の1兆4,466億円。
- ◆営業利益は、
新製品効果や合理化、為替影響などではありますが、
減産影響に加え、将来に向けた人材戦略投資や、諸経費増加などにより
前期比247億円減益の520億円となりました。

1-3) 2024年度 第3四半期 決算状況 日本 売上収益・営業利益

新製品効果や車種構成の変化はあるものの、
客先品質確認等による減産影響に加え、将来に向けた人材戦略投資や諸経費増加などにより減益

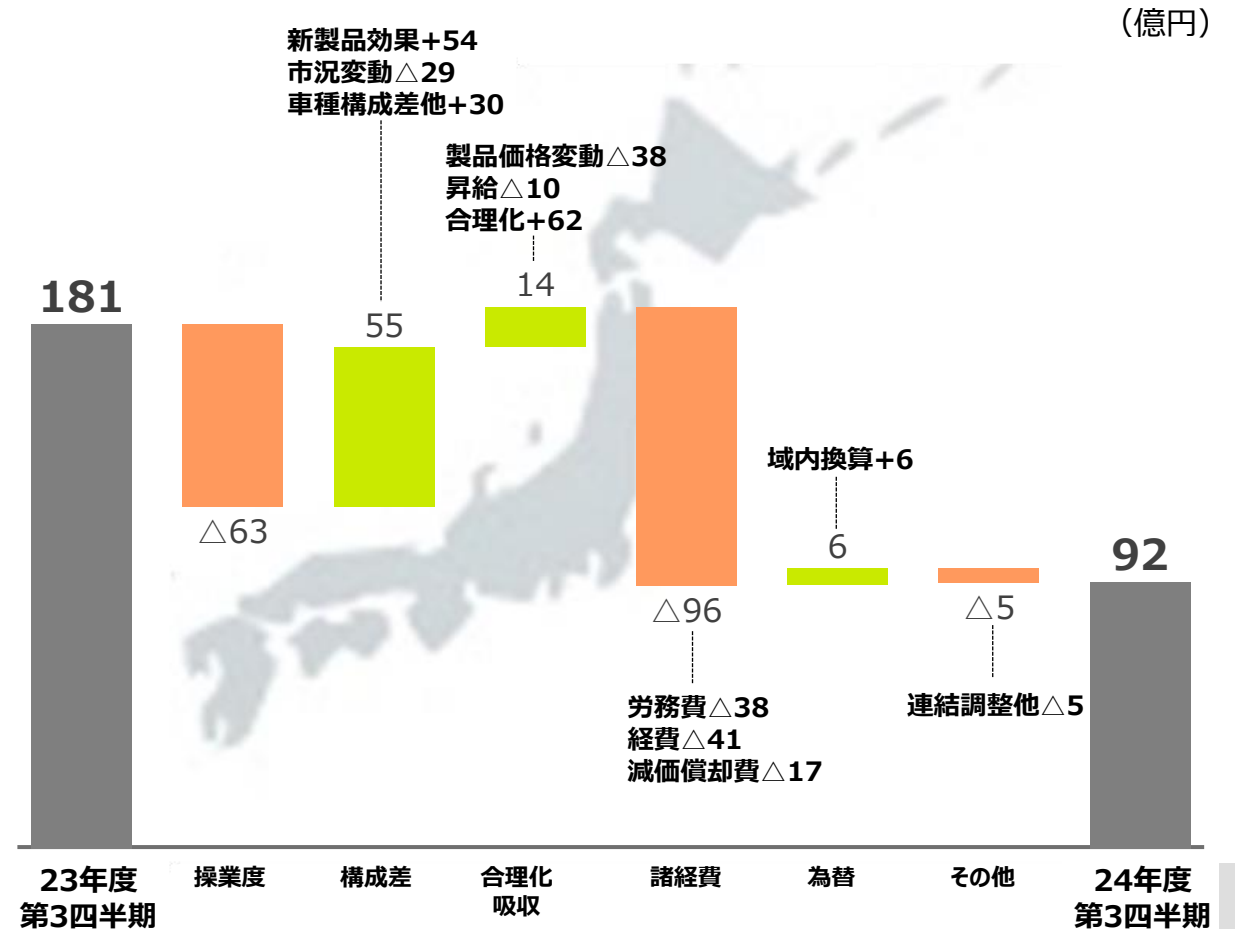
台数・車種構成の変化



当期の経営成績

	23年度3Q	24年度3Q	増減
売上収益	7,065	6,939	△ 126
営業利益	181	92	△ 88
営業利益率	2.6%	1.3%	-

営業利益の増減解析



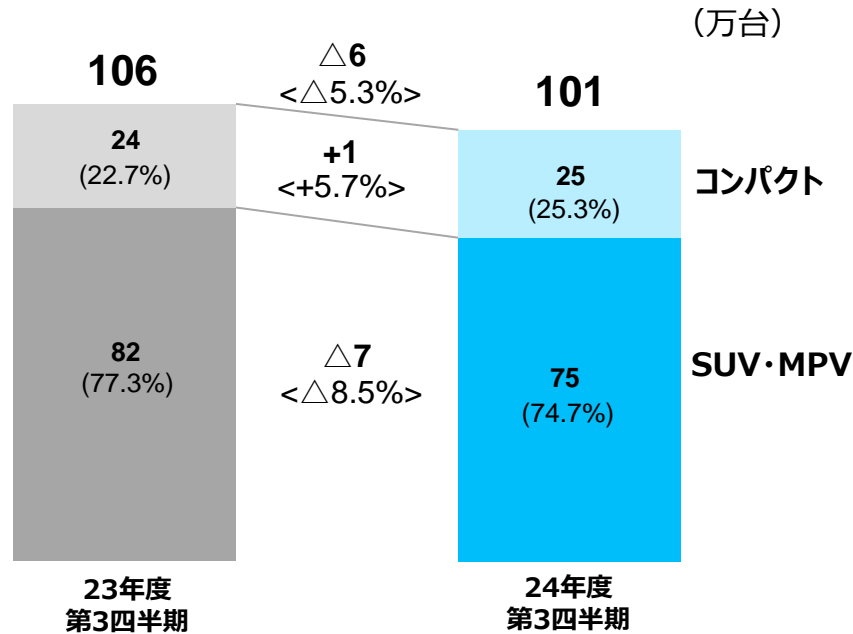
スクリプト

- ◆次に、日本ですが、前期比で
- ◆台数は、17万台減少の237万台となりました。
- ◆売上収益は、126億円減収の6,939億円。
- ◆営業利益は、
新製品効果や車種構成の変化はありますが、
客先品質確認などによる減産影響に加え、
将来に向けた人材戦略投資や、諸経費増加などにより
88億円減益の92億円となりました。

1-3) 2024年度 第3四半期 決算状況 北中南米 売上収益・営業利益

合理化はあるものの、客先稼働停止による減産や市況の影響などにより減益

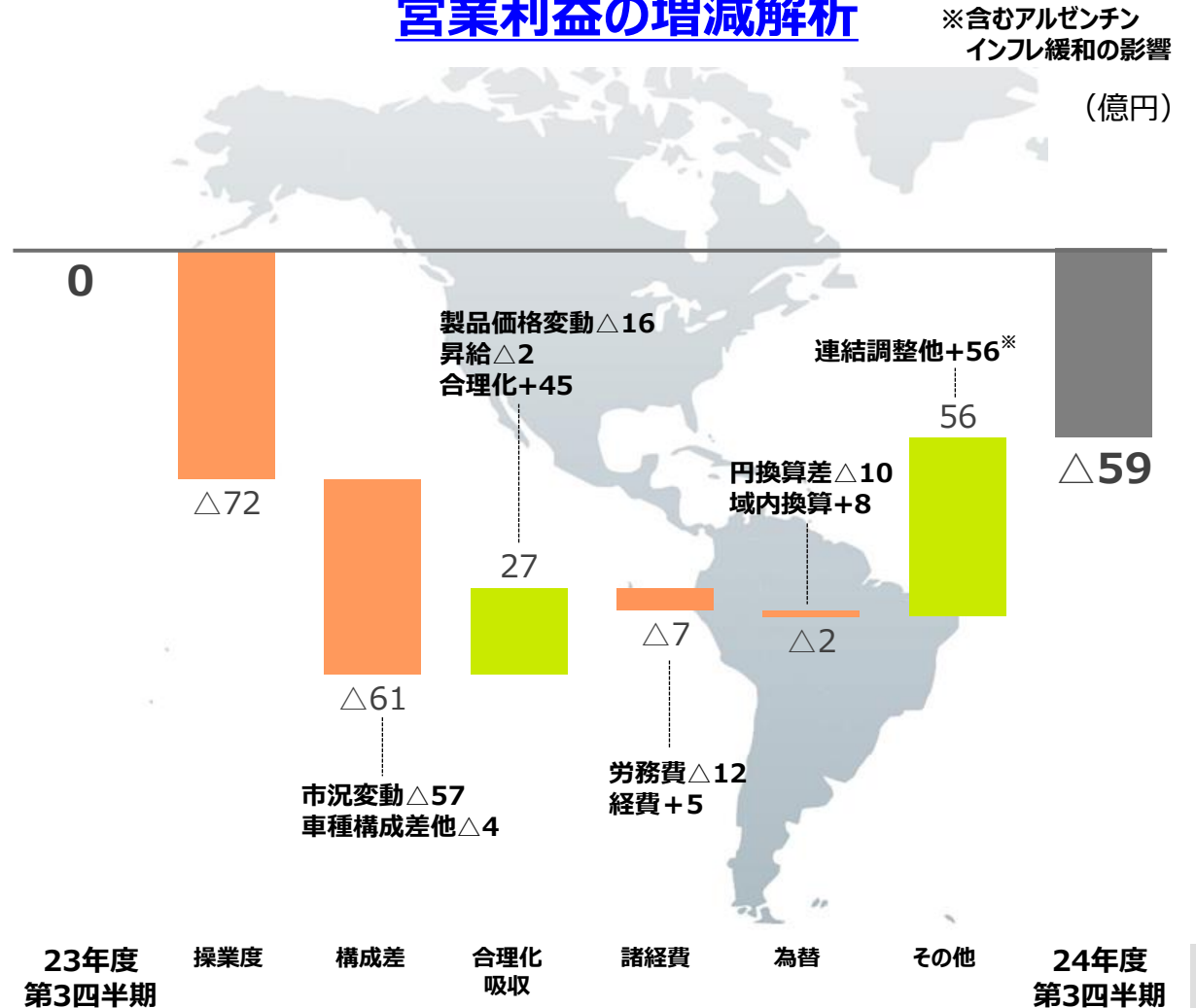
台数・車種構成の変化



当期の経営成績

	23年度3Q	24年度3Q	増減
売上収益	3,468	3,520	52
営業利益	0	△59	△ 59
営業利益率	0.0%	△1.7%	-

営業利益の増減解析



スクリプト

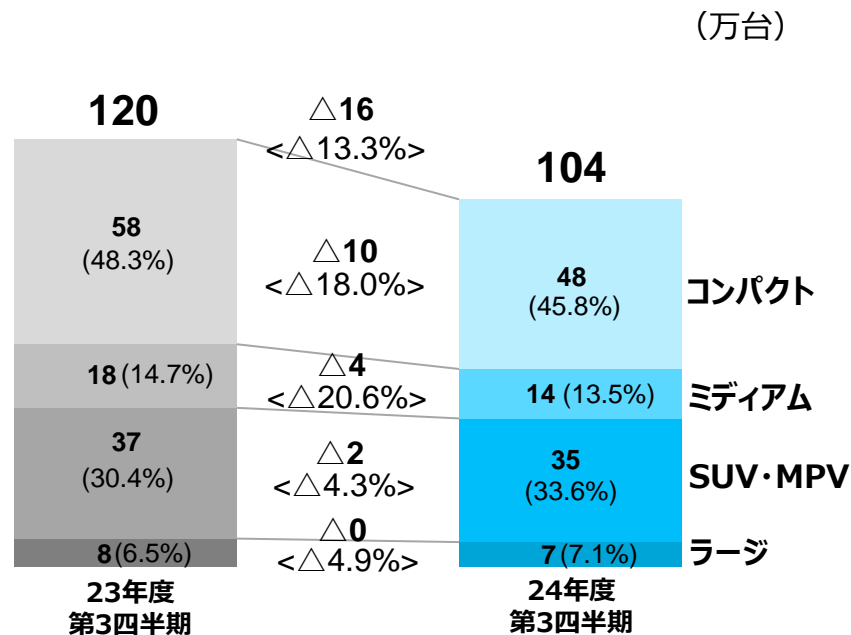
- ◆次に、北中南米ですが、前期比で
- ◆台数は、6万台減少の101万台となりました。
- ◆売上収益は、52億円増収の3,520億円。
- ◆営業損失は、
合理化はありますが、客先の稼働停止による減産や市況の影響などにより
59億円となりました。

1-3) 2024年度 第3四半期 決算状況 中国 売上収益・営業利益

合理化や為替影響などはあるものの、市場のBEV化※に伴う減産影響により減益

※ BEV(Battery Electric Vehicle) : 電気自動車

台数・車種構成の変化



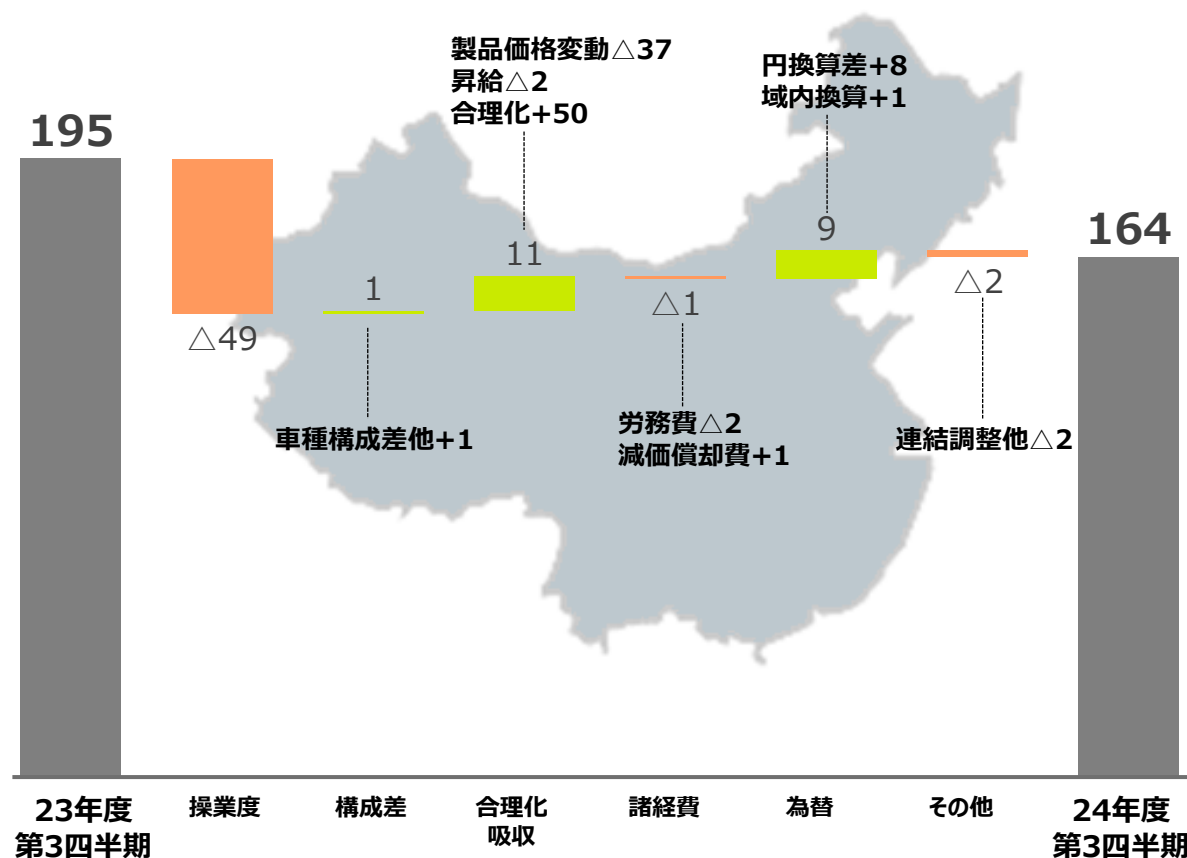
当期の経営成績

(億円)

	23年度3Q	24年度3Q	増減
売上収益	1,927	1,816	△ 110
営業利益	195	164	△ 31
営業利益率	10.2%	9.0%	-

営業利益の増減解析

(億円)



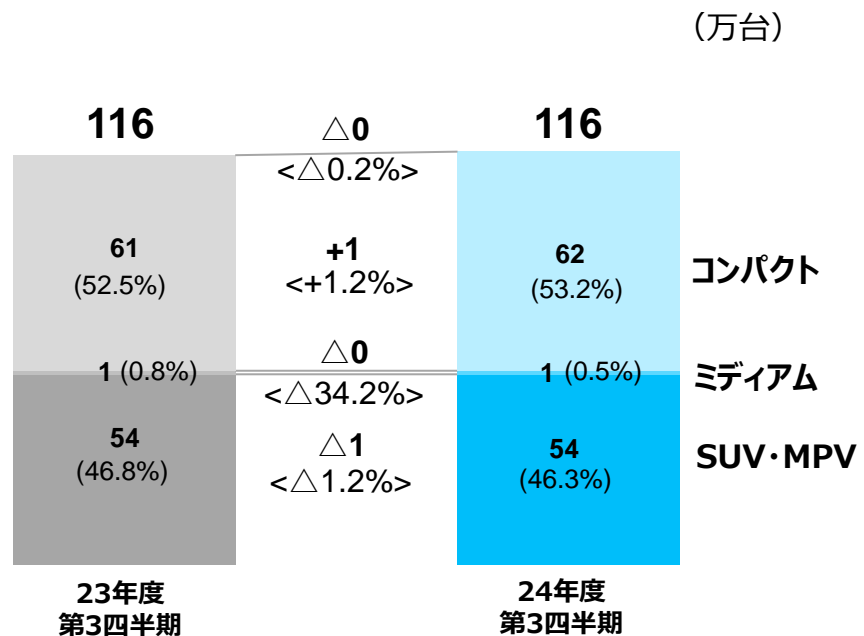
スクリプト

- ◆次に、中国ですが、前期比で
- ◆台数は、16万台減少の104万台となりました。
- ◆売上収益は、110億円減収の1,816億円。
- ◆営業利益は、
合理化や為替影響などがありますが、市場のBEV化に伴う減産影響により
31億円減益の164億円となりました。

1-3) 2024年度 第3四半期 決算状況 アジア 売上収益・営業利益

合理化や為替影響はあるものの、車種構成の変化や諸経費の増加などにより減益

台数・車種構成の変化



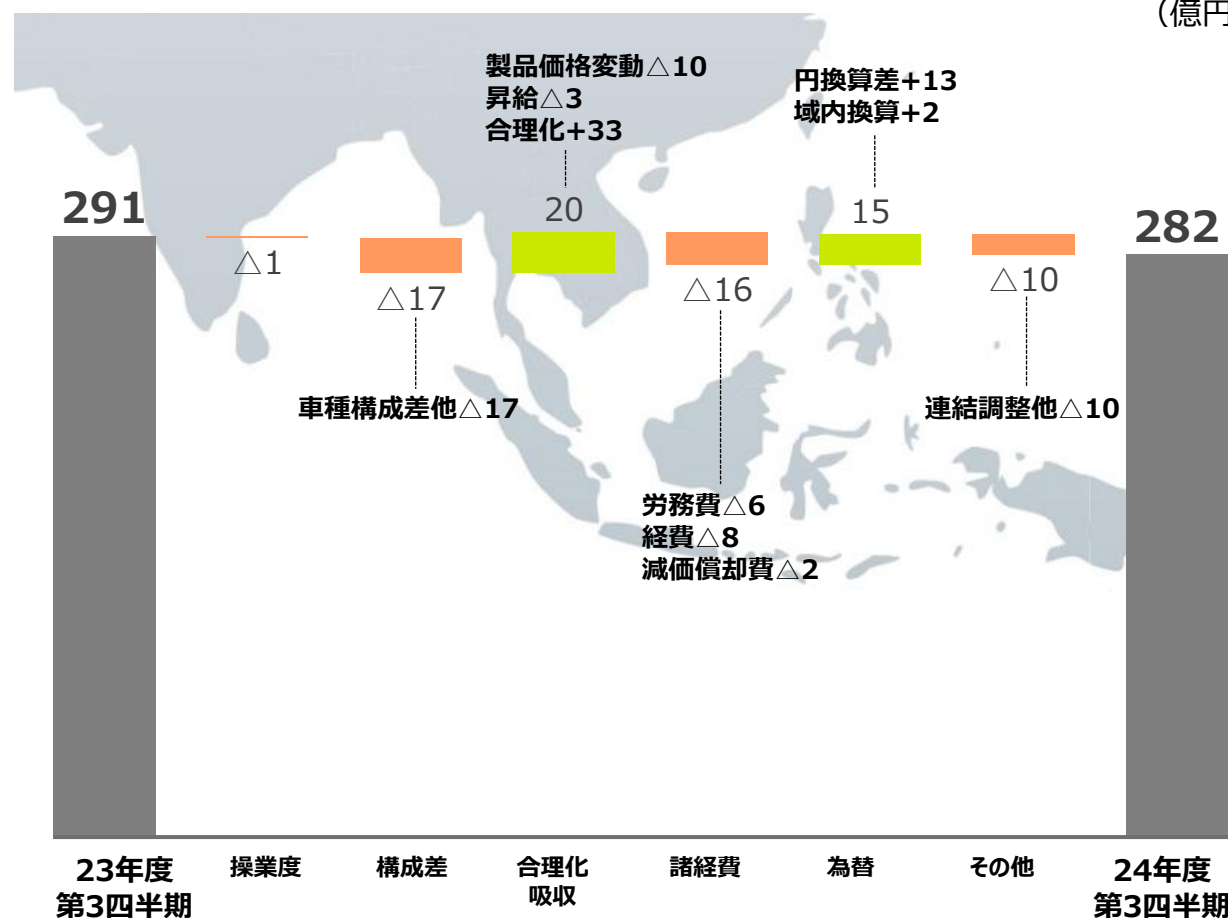
当期の経営成績

(億円)

	23年度3Q	24年度3Q	増減
売上収益	2,076	2,156	80
営業利益	291	282	△9
営業利益率	14.1%	13.1%	-

営業利益の増減解析

(億円)



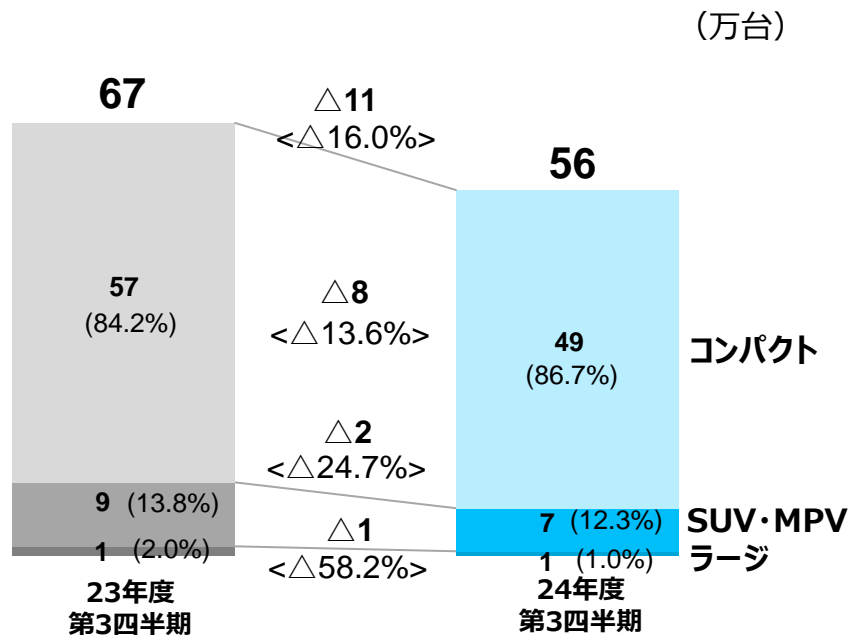
スクリプト

- ◆次に、アジアですが、前期比で
- ◆台数は、前年並みの116万台となりました。
- ◆売上収益は、80億円増収の2,156億円。
- ◆営業利益は、
合理化や為替影響はありますが、
車種構成の変化や諸経費の増加などにより
9億円減益の282億円となりました。

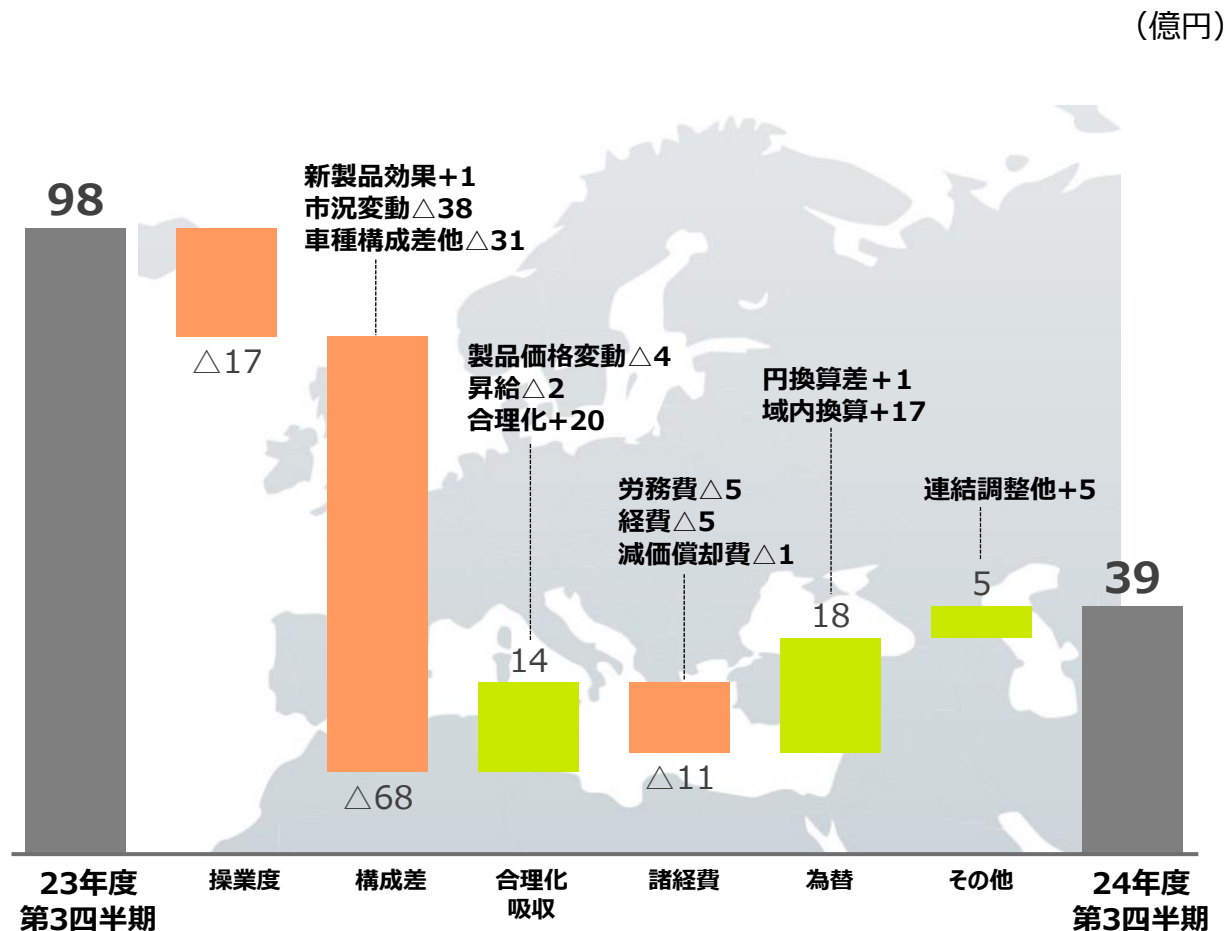
1-3) 2024年度 第3四半期 決算状況 欧州・アフリカ 売上収益・営業利益

合理化や為替影響などはあるものの、減産や市況の影響に加え、車種構成の変化などにより減益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析



当期の経営成績

(億円)

	23年度3Q	24年度3Q	増減
売上収益	1,003	874	△ 128
営業利益	98	39	△ 58
営業利益率	9.8%	4.5%	-

スクリプト

- ◆次に、欧州・アフリカですが、前期比で
- ◆台数は、11万台減少の56万台となりました。
- ◆売上収益は、128億円減収の874億円。
- ◆営業利益は、
合理化や為替影響などがありますが、
減産や市況の影響に加え、車種構成の変化などにより
58億円減益の39億円となりました。

目次

1. 2024年度 第3四半期 決算状況

2. 2024年度 通期業績予想

3. 参考情報

◆続いて、2024年度の通期 業績予想についてご説明いたします。

2-1) 2024年度 通期業績予想 連結決算概要

(億円)

	23年度 通期実績		24年度 通期予想		増減		24年度通期予想 (前回公表)	
売上収益	19,536	100.0%	18,700	100.0%	△836	△4.3%	18,700	100.0%
営業利益	792 ^{※2}	4.1%	680	3.6%	△112	△14.2%	680	3.6%
税引前利益	880 ^{※2}	4.5%	690	3.7%	△190	△21.6%	690	3.7%
当期利益 ^{※1}	585 ^{※2}	3.0%	430	2.3%	△155	△26.5%	430	2.3%

※1 親会社の所有者に帰属する当期利益、※2 企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を反映

1株当たり当期利益		315円17銭	240円86銭	-	240円86銭
為替レート	USドル	145円	151円	+ 6円	147円
	ユーロ	157円	164円	+ 7円	161円

売上収益

グローバルでの減産により減収

営業利益

新製品効果や収益改善活動による合理化などはあるものの、
減産影響に加え、将来に向けた人材戦略投資や諸経費増加などにより減益の見込み

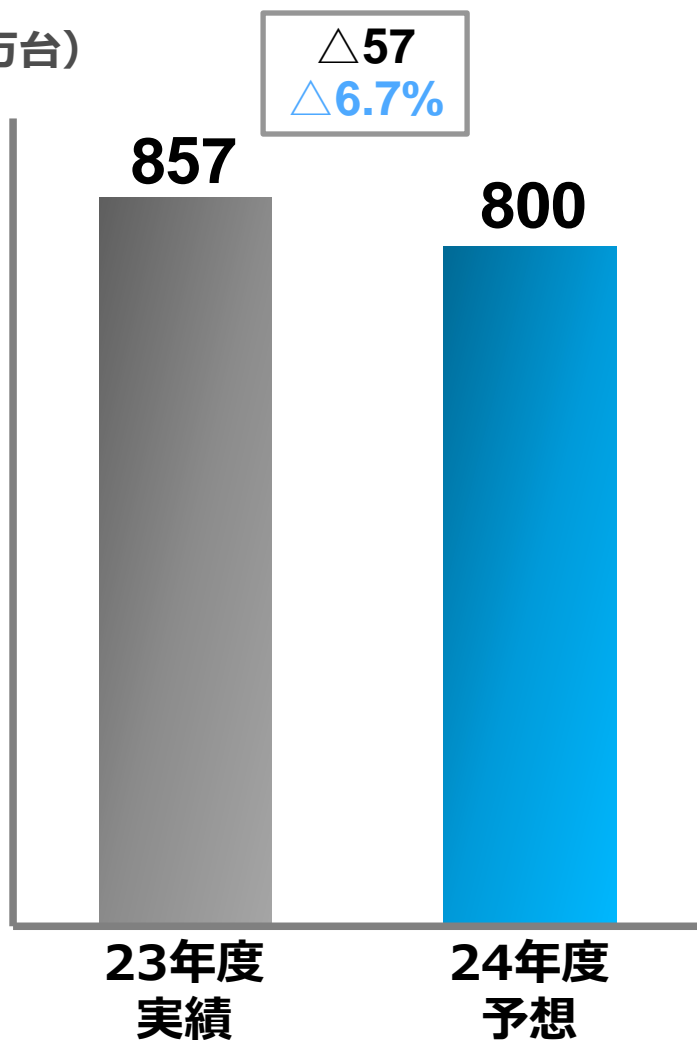
スクリプト

- ◆売上収益は、前期比836億円減収の1兆8,700億円と予想しております。
- ◆営業利益は、前期比112億円減益の680億円。
- ◆税引前利益は、前期比190億円減益の690億円。
- ◆親会社の所有者に帰属する当期利益は、
前期比155億円減益の430億円を、それぞれ予想しております。
- ◆為替レートは、1ドル151円、1ユーロ164円を前提としております。

2-2) 2024年度 通期業績予想 地域別シート生産台数

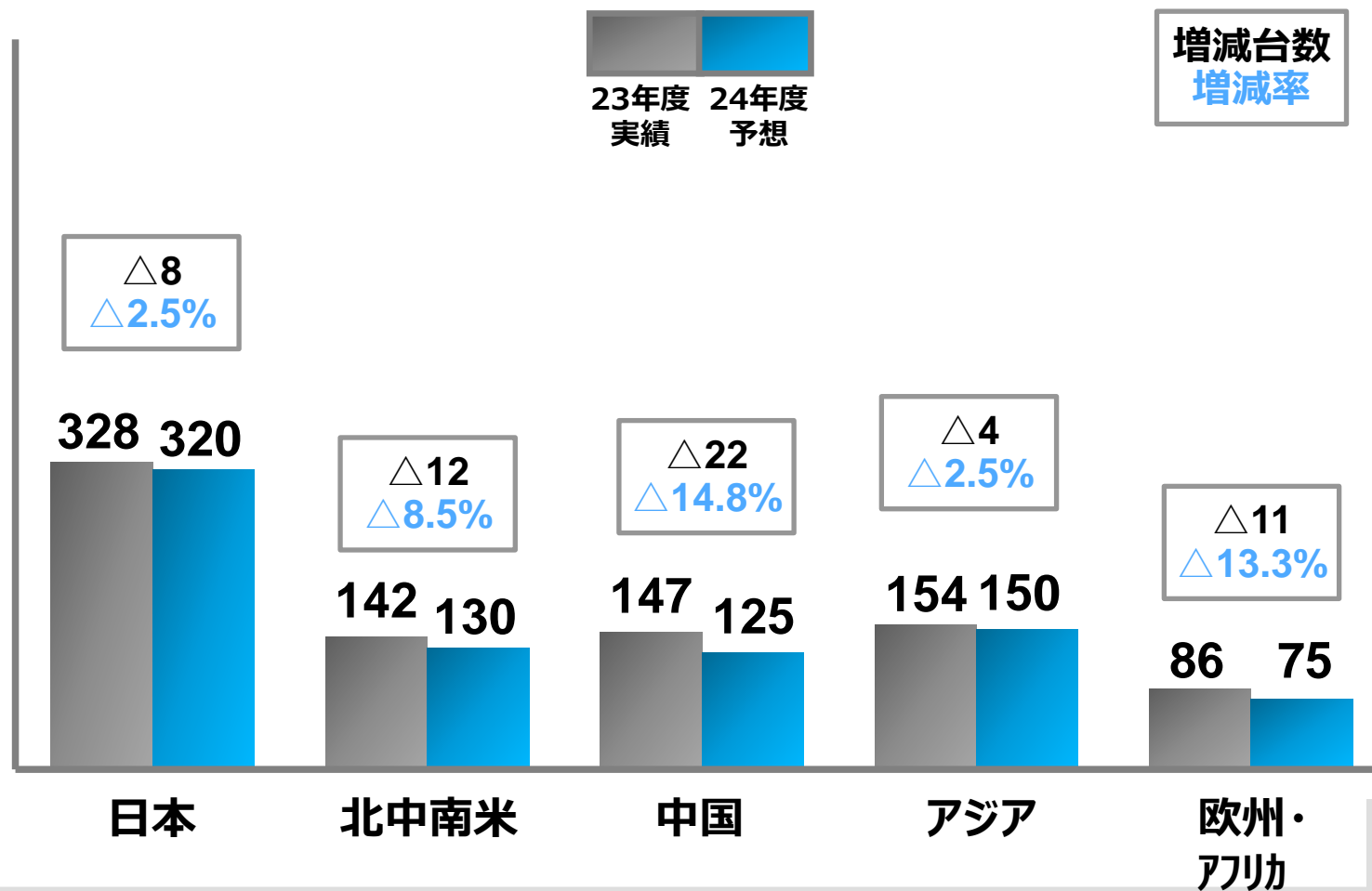
連結全体

(万台)



セグメント別

(万台)



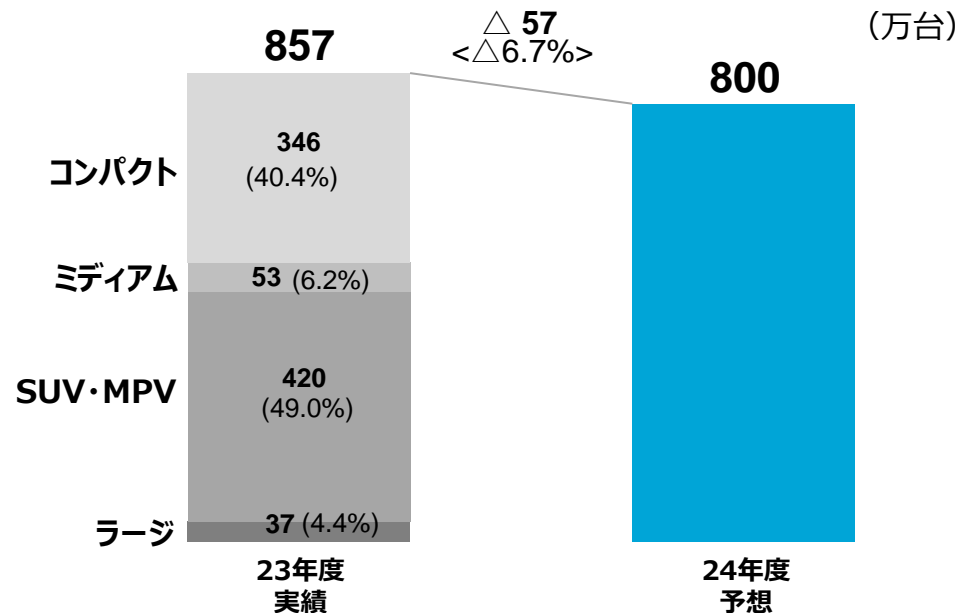
スクリプト

- ◆次に、シート生産台数ですが、
連結全体では、前期比57万台減少の800万台と予想しております。
- ◆地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、詳細は地域別のページにてご説明いたします。

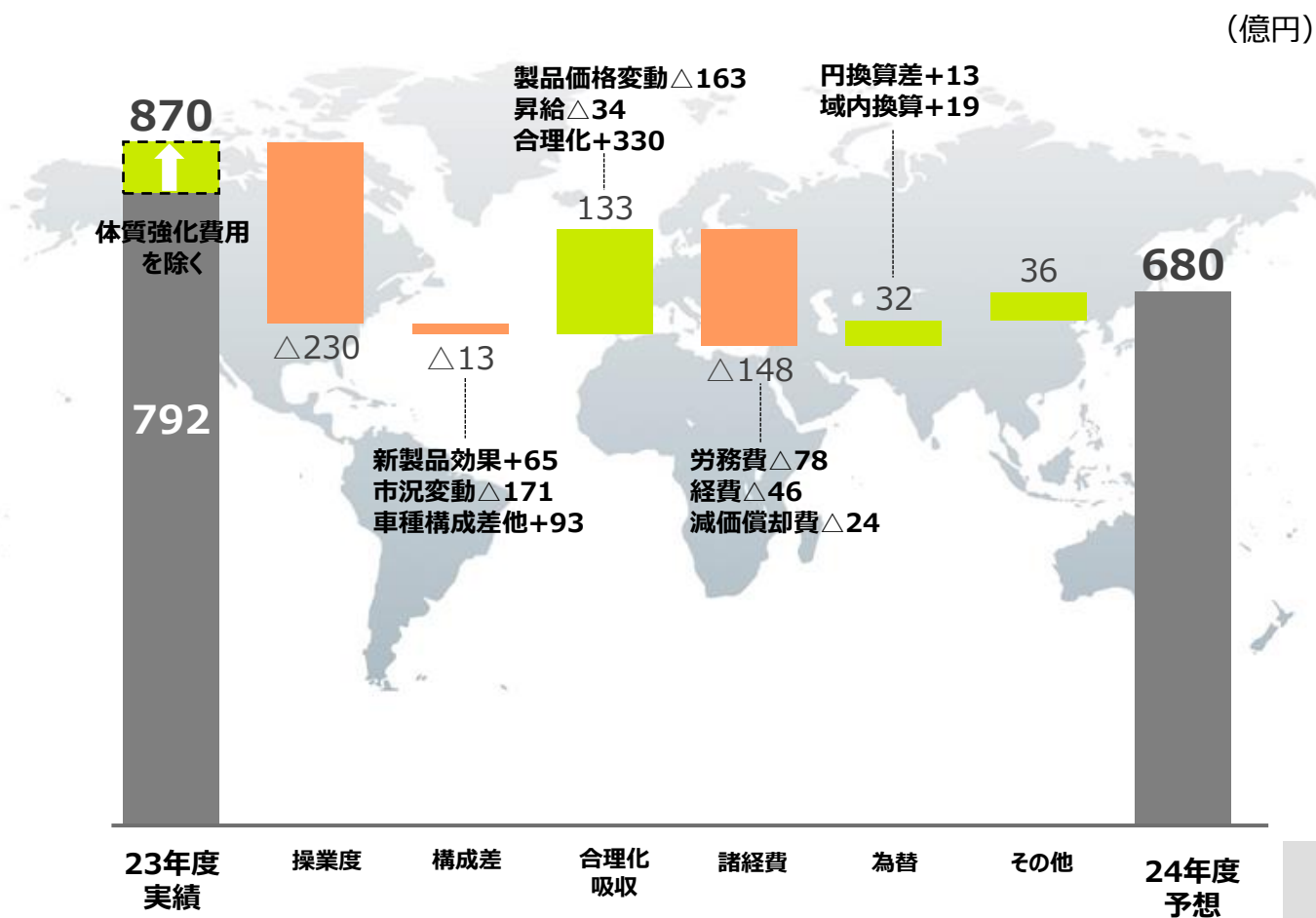
2-3) 2024年度 通期業績予想 連結 売上収益・営業利益

新製品効果や収益改善活動による合理化などはあるものの、減産影響に加え、将来に向けた人材戦略投資や諸経費増加などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析



当期の経営成績

(億円)

	23年度実績	24年度予想	増減
売上収益	19,536	18,700	△ 836
営業利益	792	680	△ 112
営業利益率	4.1%	3.6%	-

スクリプト

- ◆次に、連結の業績予想についてご説明いたします。
- ◆台数は、前期比57万台減少の800万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比836億円減収の1兆8,700億円。
- ◆営業利益は、
新製品効果や、収益改善活動による合理化などがありますが、
減産影響に加え、将来に向けた人材戦略投資や諸経費増加などにより
前期比112億円減益の680億円となる見込みです。

2-3) 2024年度 通期業績予想 前回公表時との比較

(億円)

	前回公表	今回公表	計	増減	
				社内努力	環境変化
23年度実績 (除く体質強化費用)	864	870	+6 [※]	-	+6
操業度	△230	△230	-		
構成差	△10	△13	△3	+4	△7
合理化吸収	125	133	+8	+8	
諸経費	△158	△148	+10	+10	
為替	23	32	+9		+9
その他	66	36	△30	△15	△15
24年度予想	680	680	-	+7	△7

※企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を反映

スクリプト

◆次に、前回公表時との比較についてご説明いたします。

◆前回公表時と比べ、

外部環境変化による減益は見込んでおりますが、

収益改善活動を通じた合理化の積み増しや、諸経費の効率化などの社内努力により、

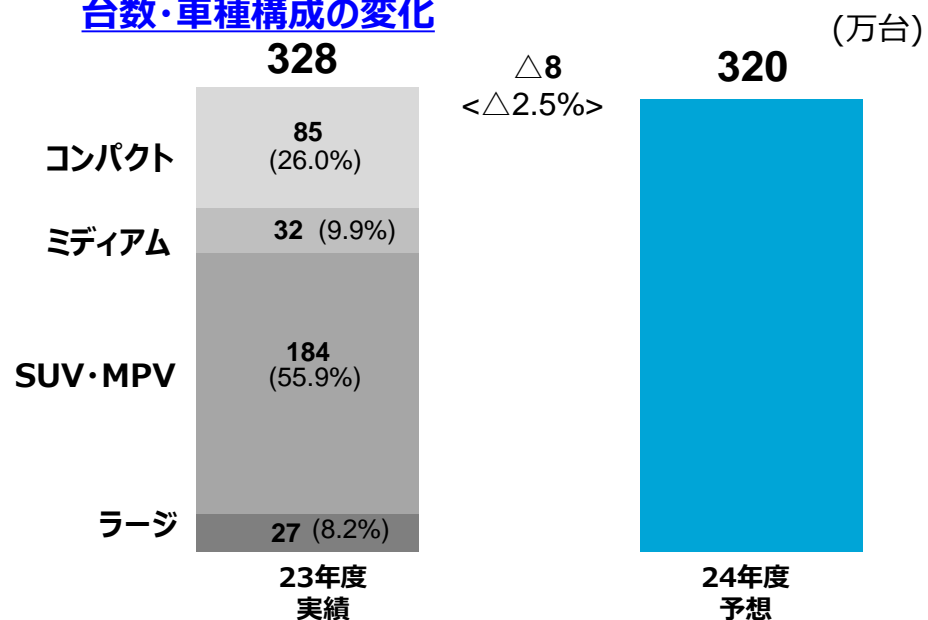
営業利益は、前回公表値を据え置きとさせていただきました。

2-4) 2024年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

日本

諸経費の増加はあるものの、新製品効果や車種構成の変化に加え、前年度体質強化費用の影響などにより前年並みの見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

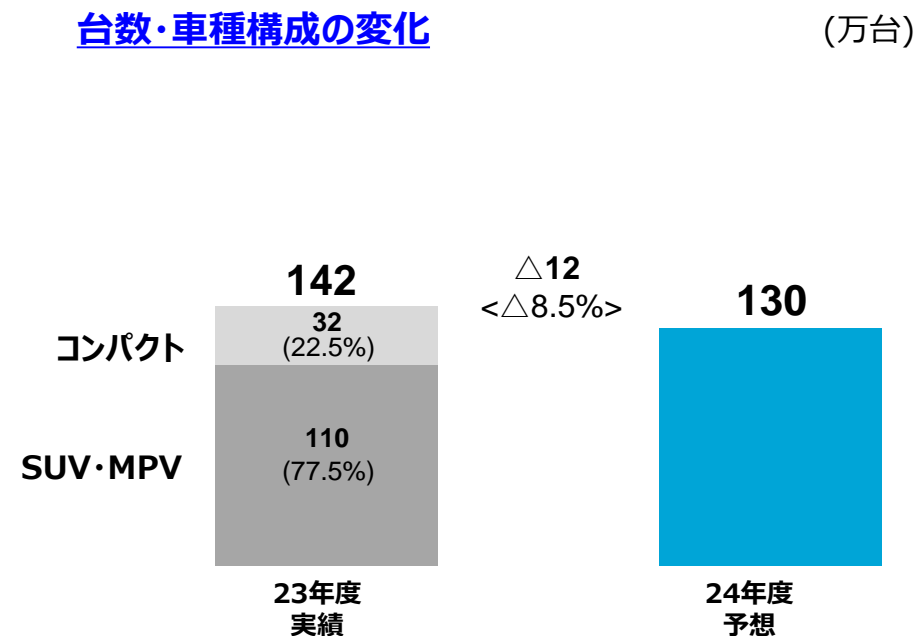
	23年度実績	24年度予想	増減
売上収益	9,228	9,200	△ 28
営業利益	(184) 106	110	(△74) 3
営業利益率	1.2%	1.2%	-

()内
体質強化
費用除き

北中南米

収益改善活動の成果などはあるものの、減産影響や新拠点立上げに伴う諸経費の増加などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

	23年度実績	24年度予想	増減
売上収益	5,003	4,600	△ 403
営業利益	6	0	△ 6
営業利益率	0.1%	0.0%	-

スクリプト

◆次に、地域別の業績予想をご説明いたします。

◆まず日本ですが、前期比で、台数は8万台減少の320万台となる見通しです。

売上収益は、28億円減収の9,200億円。

営業利益は、前年度 体質強化費用の影響を除きますと、

新製品効果や車種構成の変化などがありますが、諸経費の増加により

74億円減益の110億円となる見込みです。

◆次に、北中南米ですが、前期比で、台数は12万台減少の130万台となる見通しです。

売上収益は、403億円減収の4,600億円。

営業利益は、収益改善活動の成果などがありますが、

減産影響や新拠点立上げに伴う諸経費の増加などにより

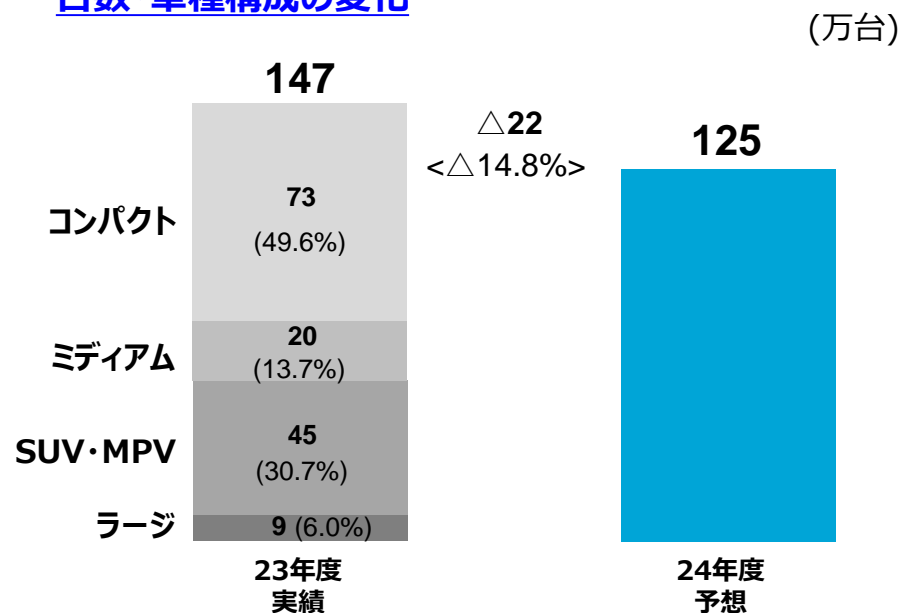
6億円減益の0億円となる見込みです。

2-4) 2024年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

中国

合理化などはあるものの、
市場のBEV化に伴う減産影響などにより
減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

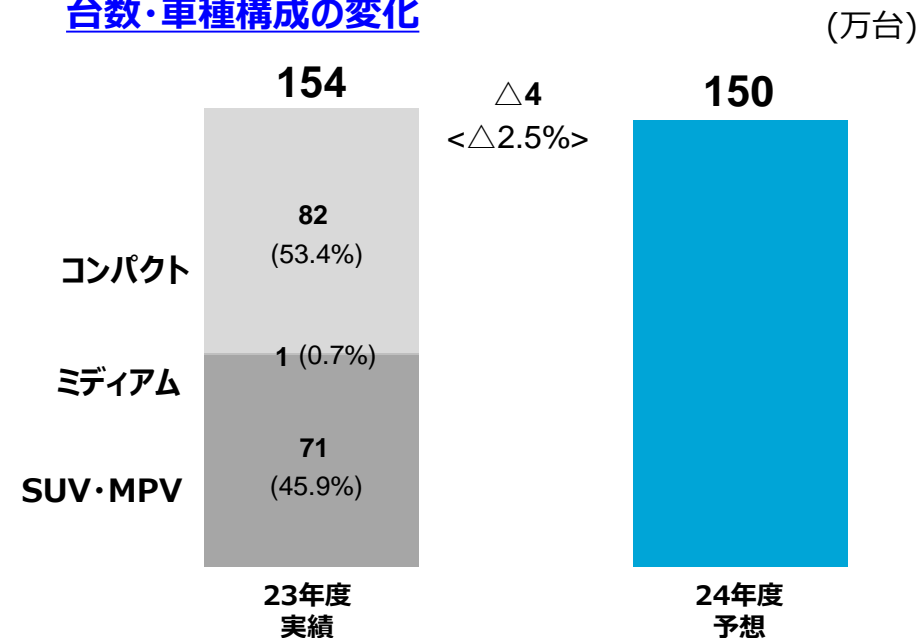
	23年度実績	24年度予想	増減
売上収益	2,362	2,200	△ 162
営業利益	184	150	△ 34
営業利益率	7.8%	6.8%	-

(億円)

アジア

インドでの拡販等による増産効果や合理化はあるものの、
タイでの減産や車種構成の変化に加え、
諸経費の増加などにより前年並みの見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

	23年度実績	24年度予想	増減
売上収益	2,739	2,700	△ 39
営業利益	375	370	△ 5
営業利益率	13.7%	13.7%	-

(億円)

スクリプト

- ◆次に、中国ですが、前期比で、
台数は22万台減少の125万台となる見通しです。
売上収益は、162億円減収の2,200億円。
営業利益は、合理化などはありませんが、
市場のBEV化に伴う減産影響などにより、34億円減益の150億円となる見込みです。

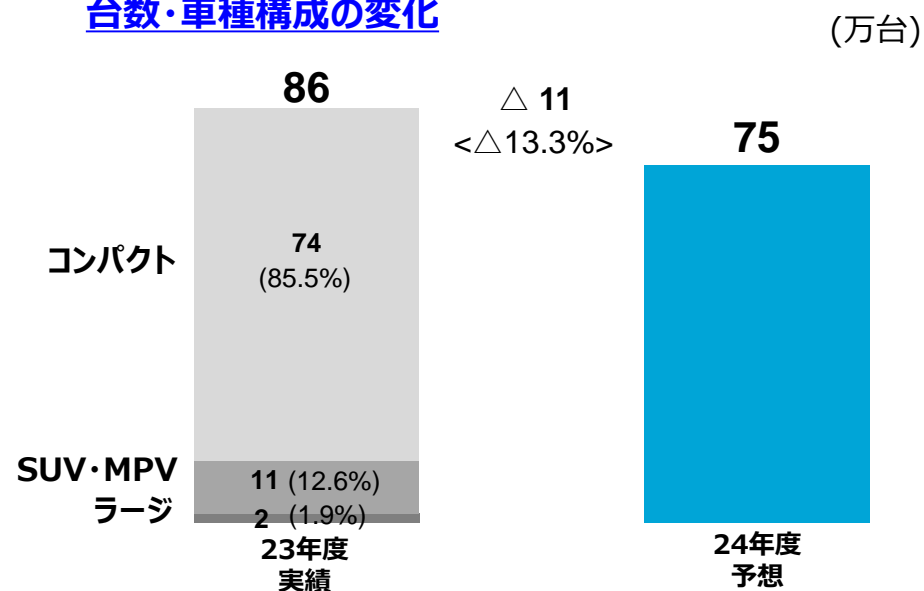
- ◆次に、アジアですが、前期比で、
台数は4万台減少の150万台となる見通しです。
売上収益は、39億円減収の2,700億円。
営業利益は、インドでの拡販などによる増産効果や合理化はありませんが、
タイでの減産や車種構成の変化に加え、諸経費の増加などにより、
5億円減益の370億円となる見込みです。

2-4) 2024年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

欧州・アフリカ

合理化などはあるものの、
減産影響に加え、労務費高騰影響や
諸経費の増加などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

	23年度実績	24年度予想	増減
売上収益	1,312	1,100	△ 212
営業利益	119	50	△ 69
営業利益率	9.1%	4.5%	-

スクリプト

◆次に、欧州・アフリカですが、前期比で
台数は11万台減少の75万台となる見通しです。

売上収益は、212億円減収の1,100億円。

営業利益は、合理化などはありませんが、
減産影響に加え、労務費高騰影響や諸経費の増加などにより
69億円減益の50億円となる見込みです。

2-5) 2024年度 通期業績予想 地域別・上下別

売上収益

(億円)

	上期	下期	通期
日本	4,530	4,669	9,200
北中南米	2,408	2,191	4,600
中国	1,126	1,073	2,200
アジア	1,400	1,299	2,700
欧州・アフリカ	574	525	1,100
連結全体	9,481	9,218	18,700

営業利益

(億円)

	上期		下期		通期	
日本	37	0.8%	72	1.6%	110	1.2%
北中南米	△3	△0.1%	3	0.2%	0	0.0%
中国	98	8.7%	51	4.8%	150	6.8%
アジア	182	13.1%	187	14.4%	370	13.7%
欧州・アフリカ	22	3.9%	27	5.3%	50	4.5%
連結全体	338	3.6%	341	3.7%	680	3.6%

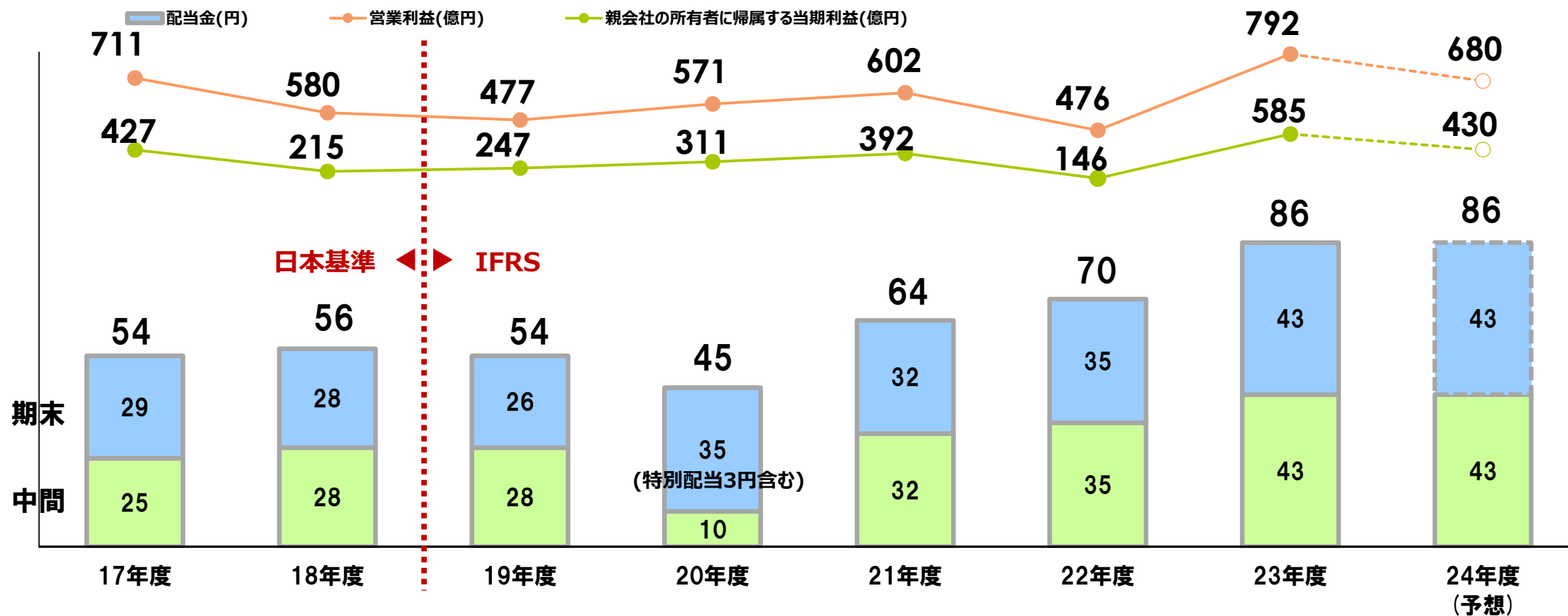
スクリプト

◆なお、上期・下期の売上収益・営業利益につきましては、ご覧いただいた通りです。

2-6) 2024年度 通期業績予想 株主還元

- 中間43円/期末43円の年間86円を予定
- 連結業績および配当性向に加え、DOE 3%以上とし長期安定的な利益還元の実施に取り組む

配当金および営業利益、当期利益の推移



スクリプト

- ◆次に、配当金でございますが、24年度につきましては、株主の皆様への還元として、前回公表同様の年間86円とさせていただく予定です。
- ◆連結業績および配当性向に加え、DOE 3%以上とし、長期安定的な利益還元の実施に取り組み、株主の皆様のご期待にお応えして参ります。

【第3四半期実績】

- ・中国の実績台数が当社独自の予測台数を上回ったことや、
収益確保策による諸経費の効率化などにより、**営業利益は前回公表を上回るペースで進捗**

【通期予想】

- ・**外部環境の先行き不透明感**を踏まえ、**通期公表値は前回公表を据え置き**
- ・引き続き、収益確保策など更なる社内努力を進め、**全社を挙げて収益競争力強化を実施**
- ・**2030年中期経営計画の目標達成に向け**、新たな顧客への拡販や人材戦略投資、
研究開発などの先行投資は、**優先順位を判断しながら効率的に執行**

スクリプト

- ◆最後に、当第3四半期決算について総括いたします。
- ◆当第3四半期におきましては、
中国の実績台数が当社独自の予測台数を上回ったことや、
収益確保策による諸経費の効率化などにより、
営業利益は、前回公表を上回るペースで進捗いたしました。
- ◆通期予想につきましては、外部環境の先行き不透明感を踏まえ、
前回公表値を据え置きとさせていただきます。
- ◆引き続き、収益確保策など更なる社内努力を進め、
収益競争力の強化に全社を挙げて取り組んでまいります。
- ◆また、2030年中期経営計画の目標達成に向けましては、新たな顧客への拡販や
人材戦略投資、研究開発などの先行投資を優先順位付けしながら、
効率的に執行して参ります。

スクリプト

- ◆以上をもちまして、
2024年度 第3四半期決算の決算説明を終了させていただきます。

- ◆ありがとうございました。

目次

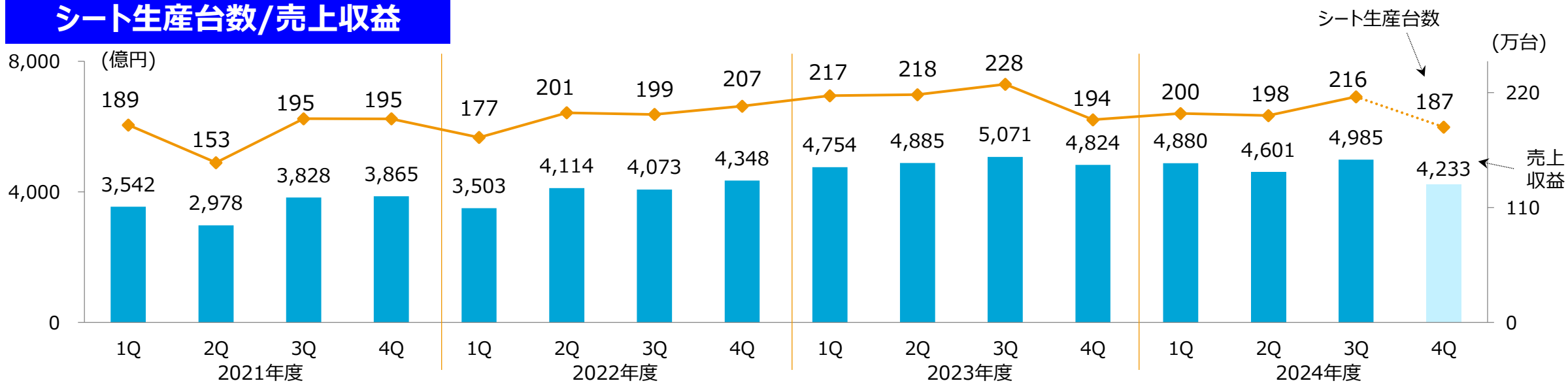
1. 2024年度 第3四半期 決算状況

2. 2024年度 通期業績予想

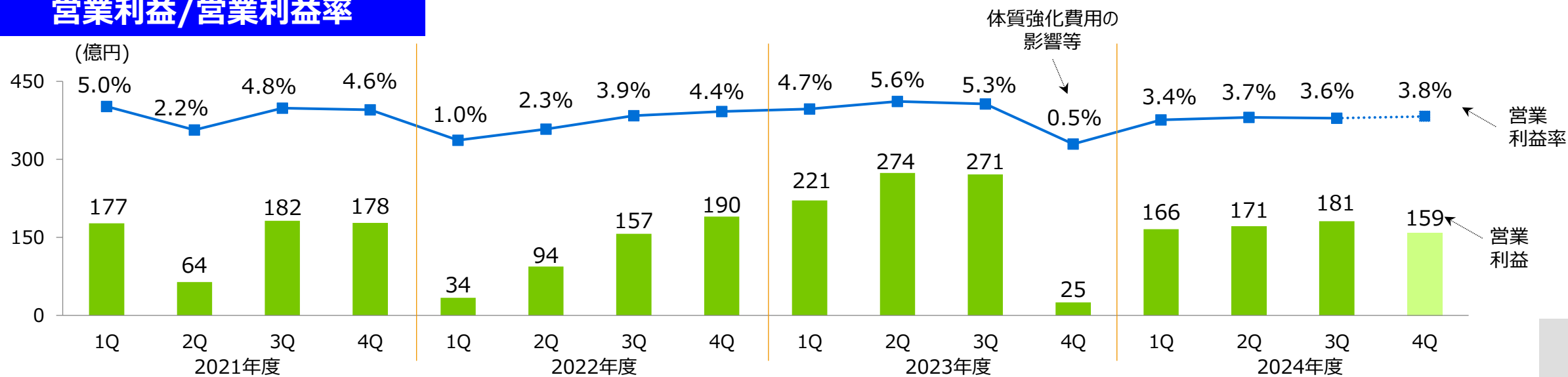
3. 参考情報

参考1) 四半期推移 連結 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

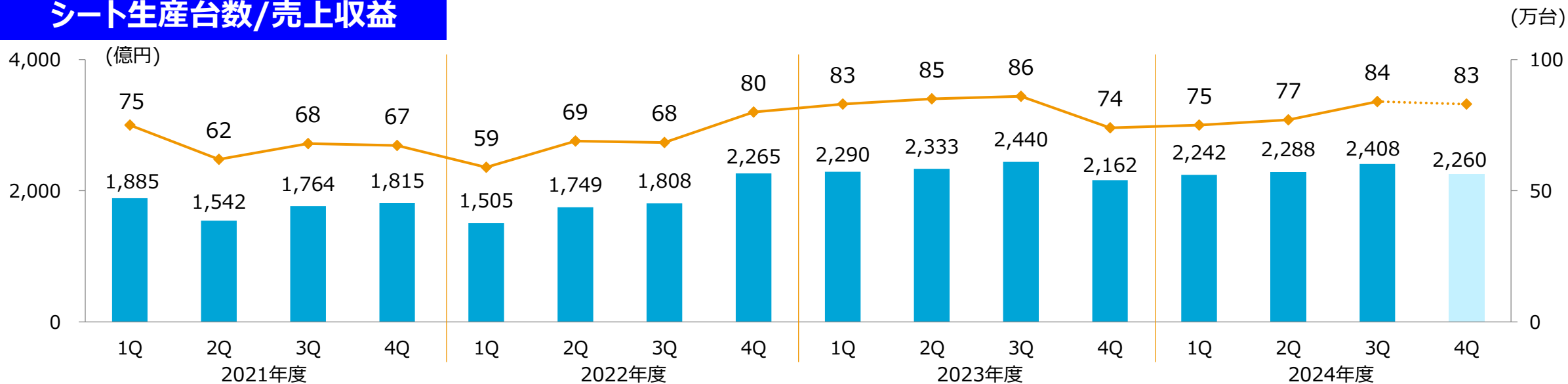


営業利益/営業利益率

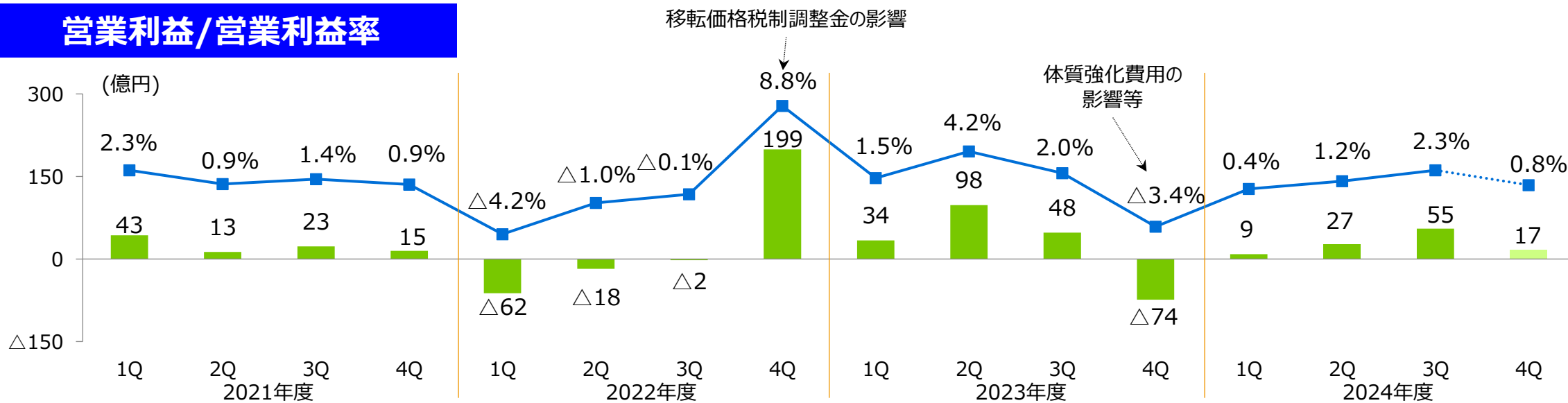


参考2) 四半期推移 日本 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

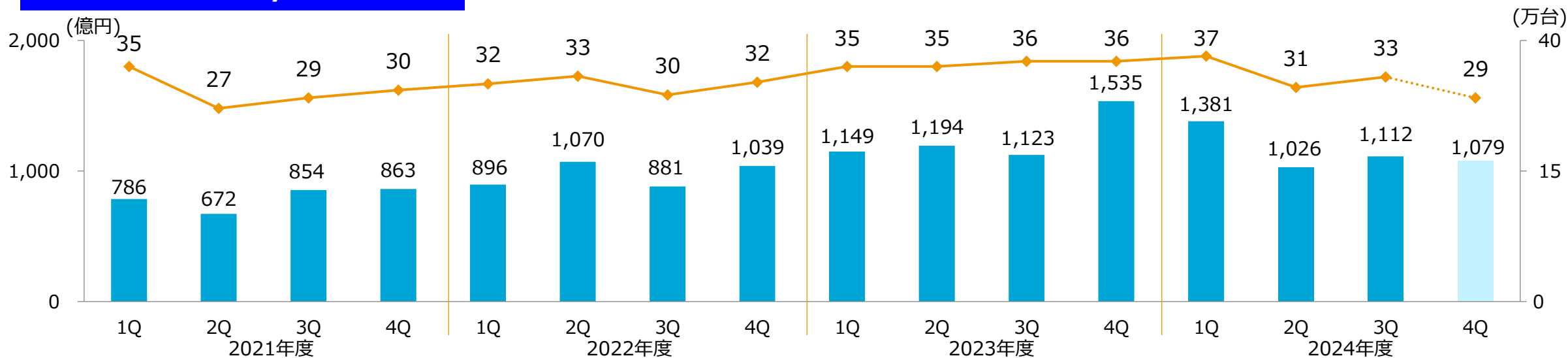


営業利益/営業利益率

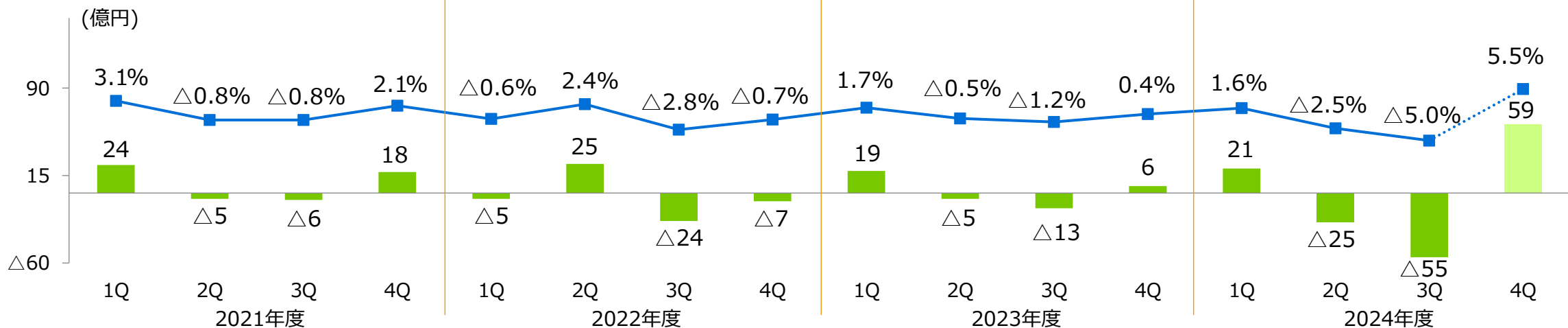


参考3) 四半期推移 北中南米 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

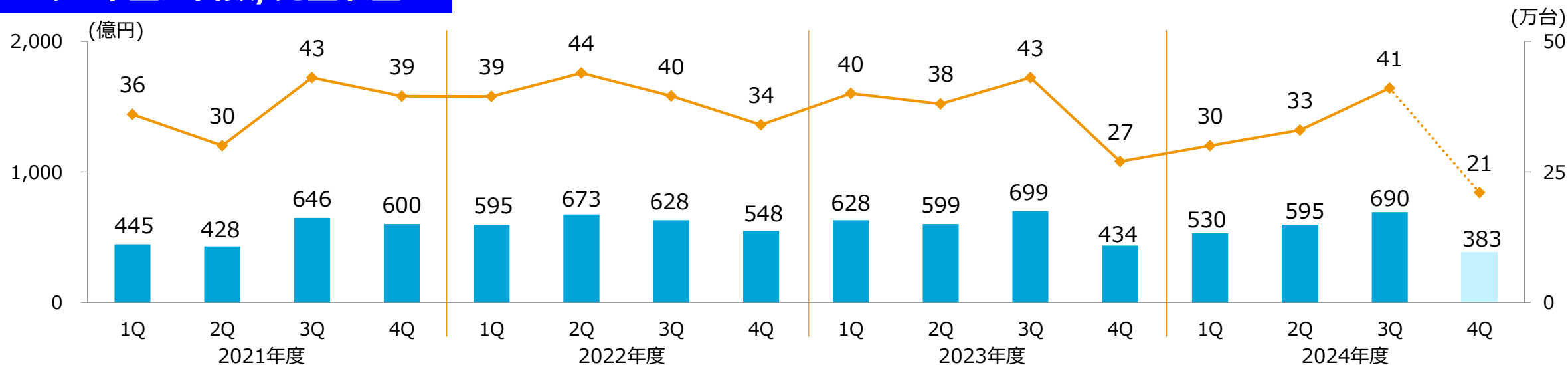


営業利益/営業利益率

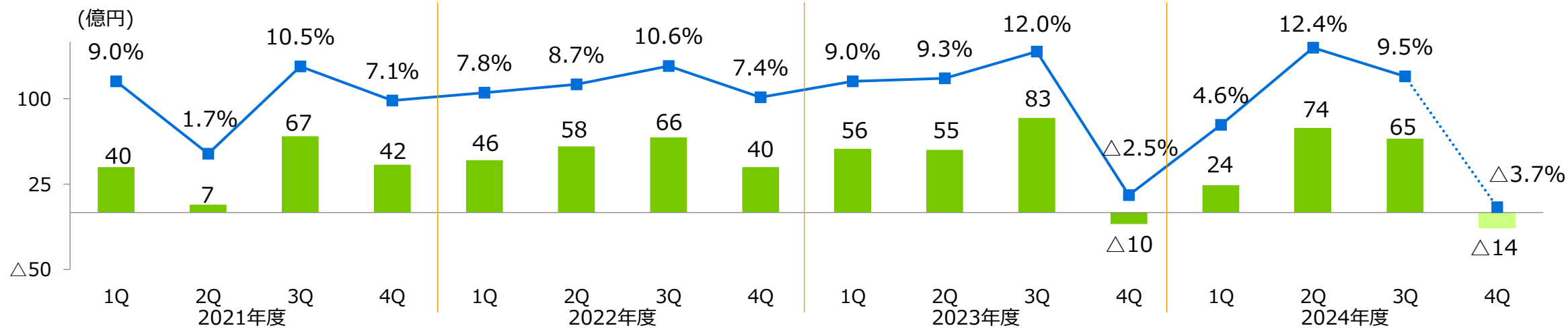


参考4) 四半期推移 中国 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

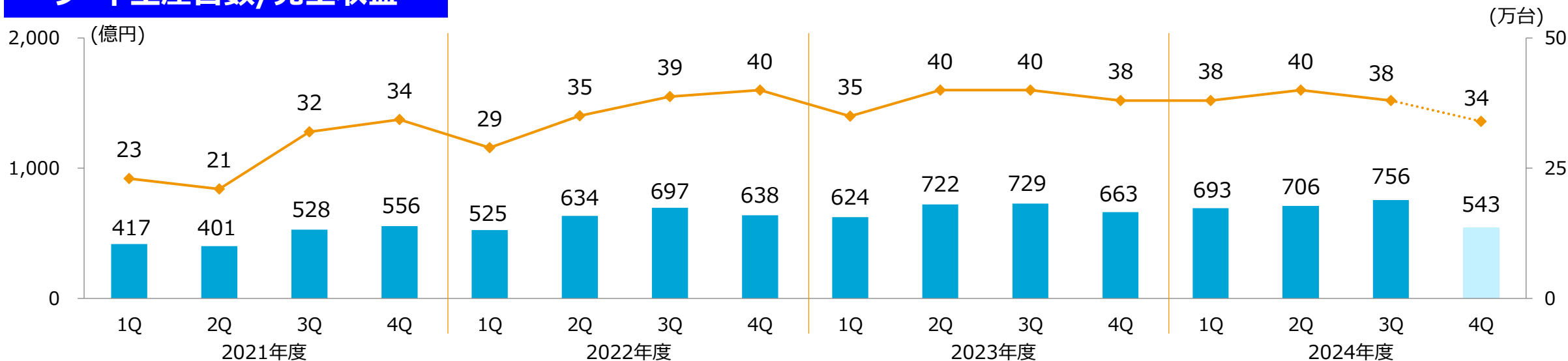


営業利益/営業利益率

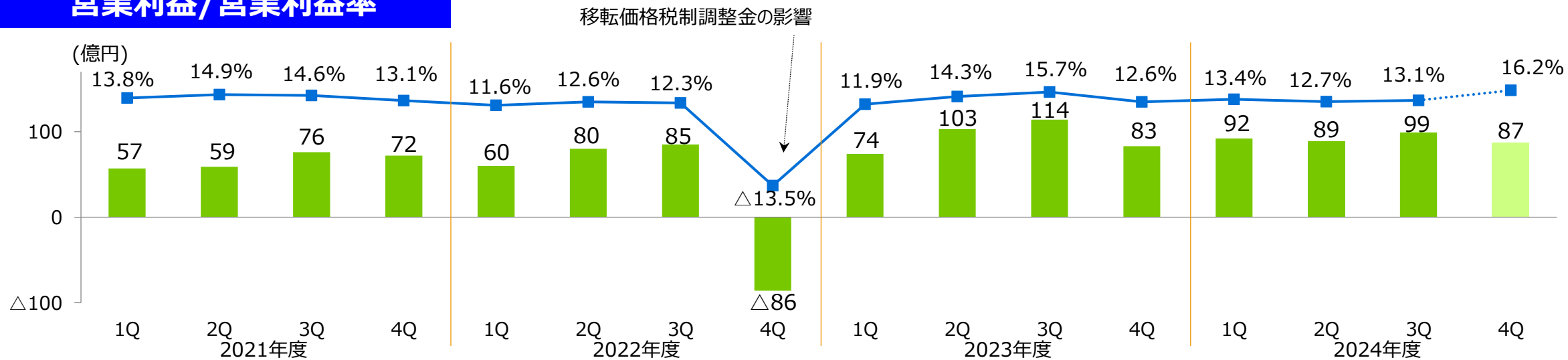


参考5) 四半期推移 アジア 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

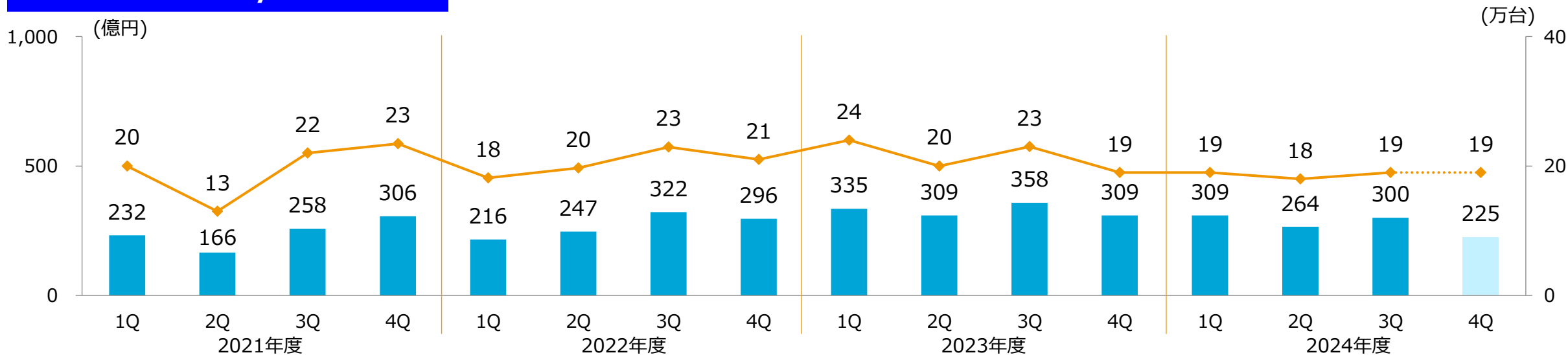


営業利益/営業利益率

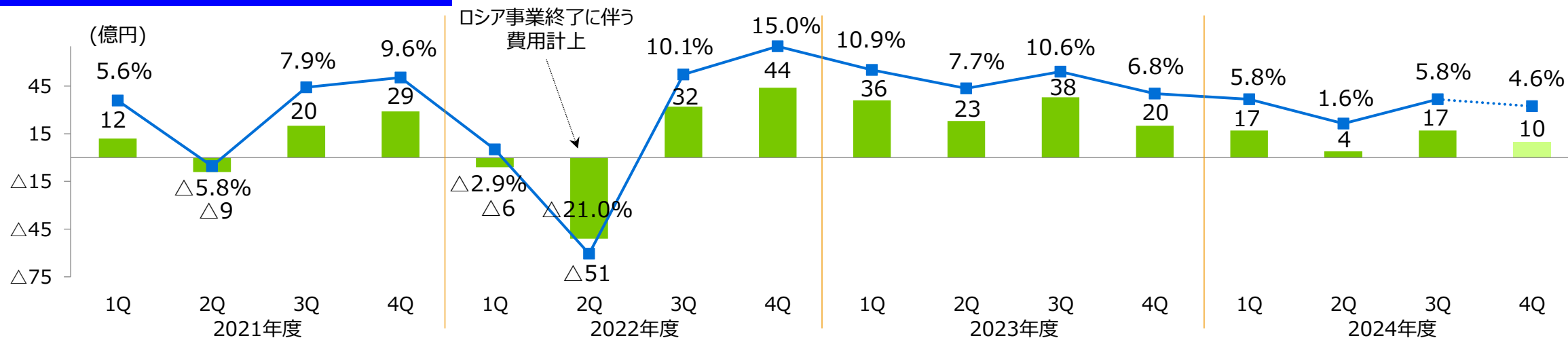


参考6) 四半期推移 欧州・アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益



営業利益/営業利益率





<注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。
そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。